

フッ化物洗口について

1 小学校のフッ化物洗口について

【ご報告】

現在、本市のフッ化物洗口は主に1～2年生で実施している（一部3年生以上も実施）が、3年生以上への学年拡大について市内での協議を重ねてきた。そこで、まずは学年拡大時の課題を整理するために令和7年度中に3年生が1クラスの小規模校（5校程度）において、検証を行うことに決定した。

また、健康くまもと21市内推進会議において、学年拡大に関する課題等の意見交換を行った。市内推進会議では、「洗口がスムーズにできるよう児童や教員、受託者向けの動画を作成してはどうか」などの意見があり、今後対応していきたい。

2 保育所等のフッ化物洗口について

【現状】

フッ化物洗口を実施する認可保育所・幼稚園・認定こども園の割合は、令和6年度57.1%となっている。また、小学校のフッ化物洗口につなげるためにも保育所等でのフッ化物洗口の実施は大変重要である。

現在、保育所等では週5回法（F濃度 250ppm）で行っているが、施設によっては職員が不足しているなどの理由から実施が困難というところもある。

【新たな実施案】

フッ化物洗口に取り組む施設を増やすために、週2回法（F濃度 450ppm）を取り入れてはどうか、健康くまもと21市内推進会議に諮ったところ、他都市の状況や効果がどうかなどの意見があった。今後検討していく。